



平成 30 年 2 月 6 日

各 位

会社名 株式会社 小森コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 持田 訓
(コード番号 6349 東証第 1 部)
問合せ先 取締役管理本部長 松野 浩一
(TEL 03 - 5608 - 7826)

パイクリスタル社への出資契約締結に関するお知らせ

当社は、有機半導体技術の商用化を目指すパイクリスタル株式会社(大阪府大阪市)への出資契約を締結したことをお知らせいたします。

本件に関する詳細につきましては、別紙ニュースリリースをご参照ください。

以 上

ニュースリリース

2018年2月6日

小森コーポレーション、パイクリスタル株式会社への出資契約を締結

株式会社小森コーポレーション(東京都墨田区、代表取締役社長 持田 訓、以下 KOMORI)はこのたび、有機半導体技術の商用化を目指すパイクリスタル株式会社(大阪府大阪市、代表取締役 伊藤 陽介、以下パイクリスタル)への出資契約を締結しました。その概要につきまして、別添の通りご報告申し上げます。

お問い合わせ先
株式会社小森コーポレーション
PESP 事業推進部 部長 藤巻 陽介
TEL.03(5608)7806 FAX.03(3624)9519

このたび KOMORI は、有機半導体技術の商用化を目指すパイクリスタル株式会社(大阪府大阪市、代表取締役 伊藤 陽介)への出資契約を締結しました。さらに KOMORI とパイクリスタルは、今回の出資契約を契機として、共同開発や共同でのビジネスモデル検討など、協業関係を深めていくことで合意しました。パイクリスタルは、有機エレクトロニクス市場をリードするベンチャー企業です。独自の高性能な有機半導体材料とその単結晶化技術をもつほか、1枚のフィルム基板上に、センシング、信号処理、通信といった高度な機能を有機半導体回路のみで実現できる数少ない企業でもあります。パイクリスタルは今回の出資金をもとに設備投資を行い、インフラの拡充を進めながら、センサー付き RFID 等の開発を進め、有機半導体市場の活性化に取り組みます。

IoT(Internet of Things)の普及に伴い、センサーや通信デバイスなどに搭載する半導体の需要は急激に増加しており、その多くにはシリコンなどの無機半導体の技術が用いられています。これに対し、有機物を使用した半導体は、無機半導体より製造コストが安価・柔らかい・薄い・軽いといった性質で近年注目を集めてきました。一方で、半導体としての性能に直結する「キャリア移動度」(物質中での電子や正孔の移動のしやすさ)の低速さが課題となっていました。パイクリスタルの技術は、単結晶有機半導体であるため、これまでよりはるかにキャリア移動度が高く、また、CMOS回路によって、消費電力が極めて低い有機半導体デバイスを実現できることが大きな特長です。

KOMORI は、ファイン配線を印刷で形成できるグラビアオフセット印刷機を開発、その装置を用いて台湾工業技術研究院(ITRI)と共同で高精細印刷メタルメッシュ採用の全印刷静電容量タッチパネルを開発するなどプリントエレクトロニクス分野における研究開発を推し進めてまいりました。そして2014年にKOMORIグループとなったセリアコーポレーションのスクリーン印刷技術や販売チャネルにより、技術開発およびPEビジネス拡大をさらに推進してきました。

今回の出資契約を契機とした協業関係の進展により、KOMORIの培ってきた高度な印刷技術およびその量産化技術をパイクリスタルの高性能な有機半導体デバイス製造技術に融合できれば、IoTの発展に大きく貢献する様々な用途向けのセンサーデバイスの量産化を見込むことができると考えています。

今回の合意についてパイクリスタルの代表取締役 伊藤 陽介氏は「有機半導体の量産に、高度な印刷技術は欠かせません。今回、小森コーポレーションとの出資契約を締結したことにより、資金面はもとより、技術面でも、量産開発を加速させる体制が整ったことを、大変、心強く感じています。」とコメントしています。

株式会社小森コーポレーションの取締役経営企画室長 梶田 英治は、次のように述べています。「パイクリスタル社の持つ高度かつ独創的な有機半導体技術は、来るべきIoT社会において重要な役割を果たすと期待しています。共同開発により、KOMORIが持つ印刷技術等を提供しパイクリスタル社の成長の加速および日本のIoT産業の拡大に貢献できるよう努力していきたいと考えています。」

■パイクリスタルについて

パイクリスタルは、東京大学大学院新領域創成科学研究科 竹谷純一教授が大阪大学在職中に起業したベンチャー企業です。2013年の創業以来、有機エレクトロニクス技術の実用化に向けて、大学や様々な企業と連携して共同開発や実証実験を行ってきました。

様々な産業に対して、センサーデバイスを提供することで世の中のIoT化に貢献し、人々の生産効率を高める、かつ、新たな価値を創造していくことを目指し、「独自の有機半導体の技術を用いて、世の中のIoT化に貢献し、より生産的かつ創造的な世界を実現します」をビジョンとして掲げています。



(左から)KOMORI 取締役経営企画室長 梶田 英治、パイクリスタル 代表取締役 伊藤 陽介氏、KOMORI 経営企画室 坂田 大氏